

カリキュラム区分		5カリ			シラバス区分		大学院		
科目区分	科目コード	履修時期		開講専攻	選択区分	科目名（上段：和名、下段：英名）	時間	単位	
		学年	学期						
専門分野	M212	1年	通年	看護学	選択	育成支援看護学演習	60	2	
						Seminar on Developmental Child Health Care			
担当教員									
中越 利佳		仲渡 江美		豊田 ゆかり		藤原 紀世子			
関連するDPキーワード（看護学専攻）									
☐	① 看護に関する理論学習を通して経験を意味づける力を身につけている。								
☐	② 人々の健康に関連する諸現象を分析し構造化する力を身につけている。								
☐	③ 論理的に思考し他者にわかりやすく説明する力を身につけている。								
☐	④ 看護実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
☐	⑤ 看護実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法と態度を身につけている。								
☐	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
関連するDPキーワード（医療技術科学専攻）									
	① 臨床検査学について自ら深く学習する力を身につけている。								
	② ヒトの体の仕組みや機能を科学的に説明する力を身につけている。								
	③ 健康・病気について論理的に思考し他者に分かりやすく説明する力を身につけている。								
	④ 臨床検査実践の場においてリーダーまたは管理者、教育者として個人や集団を動かす力を身につけている。								
	⑤ 臨床検査実践の質の向上に向けて問題意識を持ち、科学的に追求していく方法・技術を身につけている。								
	⑥ 保健医療分野に関して広い見識を身につけている。								
授業目的									
小児・母性・家族に関する研究論文クリティークを通し、研究動向・方法論を理解し、看護研究を進めるための実践的能力を身につけることができる。									
到達目標（授業目標）									
育成支援看護学（子ども・母親・父親・家族、女性とそのパートナー等）の対象者の現代社会の課題と支援について、先行研究および理論についての文献検討や調査、フィールドワークを通して、研究のテーマや研究手法を明確化することができる。									
回	授業計画（項目・内容と方法・担当者）								
1回	ガイダンス：学習ガイダンス（中越、仲渡、豊田、藤原）								
2回	育成支援領域における現代社会の課題と支援（中越、仲渡、豊田、藤原）								
3回	文献検索：育成支援看護学に関する現代社会の課題と支援－文献データベースを使用－（中越、仲渡、豊田、藤原）								
4回	文献検索：育成支援看護学に関する現代社会の課題と支援－文献データベースを使用－（中越、仲渡、豊田、藤原）								

5回	文献クリティーク1：エンパワメントモデルを用いた家族研究論文（豊田、藤原）									
6回	文献クリティーク2：リプロダクティブヘルス、プレコンセプションケア、周産期看護に関する研究論文（中越）									
7回	文献クリティーク3：小児在宅ケアに関する研究論文（豊田）									
8回	文献クリティーク4：きょうだい支援に関する研究論文（藤原）									
9回	文献クリティーク5：育成支援看護学領域のテーマと研究デザイン（中越、仲渡、豊田、藤原）									
10回	文献クリティーク5：育成支援看護学領域のテーマと研究デザイン（中越、仲渡、豊田、藤原）									
11回	文献クリティーク6：育成支援看護学領域の研究方法の特徴と課題（中越、仲渡、豊田、藤原）									
12回	文献クリティーク6：育成支援看護学領域の研究方法の特徴と課題（中越、仲渡、豊田、藤原）									
13回	フィールドワーク計画：育成看護学療育に関する課題を設定し、調査・フィールドワークの計画立案（中越、仲渡、豊田、藤原）									
14回	フィールドワーク計画：育成看護学療育に関する課題を設定し、調査・フィールドワークの計画立案（中越、仲渡、豊田、藤原）									
15回	フィールドワーク計画：育成看護学療育に関する課題を設定し、調査・フィールドワークの計画立案（中越、仲渡、豊田、藤原）									
16回	フィールドワークの実施：データ収集（中越、仲渡、豊田、藤原）									
17回	フィールドワークの実施：データ収集（中越、仲渡、豊田、藤原）									
18回	フィールドワークの実施：データ収集（中越、仲渡、豊田、藤原）									
19回	フィールドワークの実施：データ収集（中越、仲渡、豊田、藤原）									
20回	フィールドワークの実施：データ収集（中越、仲渡、豊田、藤原）									
21回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
22回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
23回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
24回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
25回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
26回	フィールドワーク分析：フィールドワークの分析・整理（中越、仲渡、豊田、藤原）									
27回	フィールドワーク報告会：課題に関する調査およびフィールドワーク結果・分析に関する報告会およびディスカッション （中越、仲渡、豊田、藤原）									
28回	フィールドワーク報告会：課題に関する調査およびフィールドワーク結果・分析に関する報告会およびディスカッション （中越、仲渡、豊田、藤原）									
29回	まとめ：育成支援看護学研究における研究課題と看護の意義の明確化（中越、仲渡、豊田、藤原）									
30回	まとめ：育成支援看護学研究における研究課題と看護の意義の明確化（中越、仲渡、豊田、藤原）									
成績評価方法及び基準										
プレゼンテーション内容(30%)、課題に対するレポート内容（70%）トータル60点以上を合格とする。										
教科書		指定なし								
参考図書等		①野川道子：看護実践に活かす中範囲理論、メディカルフレンド社　②萱間真美：リカバリー・退院支援・地域連携のためのストレ								
授業時間外の学習について（授業準備のための指示）										
授業時間時に担当教員から説明する。										
関連科目										
前科目	M202	看護研究方法論Ⅰ	M203	看護研究方法論Ⅱ	M209	育成支援看護学特論	M227	特別研究Ⅰ		
後科目	M210	育成支援看護学特論	M211	育成支援看護学特論	M227	特別研究Ⅰ	M228	特別研究Ⅱ	M204	理論と看護実践論
実務家教員										
助産師（医療機関）		中越　利佳								
保健師（行政機関）		豊田　ゆかり								
看護師（医療機関）		藤原　紀世子								
備考		育成支援看護学特論Ⅰ・Ⅱもしくは育成支援看護学特論Ⅰ・Ⅲの履修を前提とする。								